



足寄町開町 110 年・北海道 150 年事業

足寄動物化石博物館開館 20 周年記念講演会

恐竜研究最前線

恐竜博士 小林快次



1971 年、福井県福井市生まれ。米国ワイオミング大学卒業後、米国サザンメソジスト大学にて日本人として初めて恐竜で博士号を取得。現在、北海道大学総合博物館准教授。国内だけではなくモンゴルや米国アラスカ、カナダなどで発掘調査を精力的に行う世界を代表する恐竜研究者。獣脚類恐竜を中心に恐竜の分類や生態について研究を行っている。著書に『恐竜時代Ⅰ 起源から巨大化へ』（岩波書店）、『ワニと恐竜の共存 巨大ワニと恐竜の世界』（北海道大学出版会）など、監修書に『大人のための「恐竜学」』（祥伝社）など多数。

8 月 5 日（日） 15 時開演
あしよろ銀河ホール 2 1

予約不要 入場無料

当日は足寄動物化石博物館の入館無料

共催：足寄動物化石博物館・足寄町教育委員会・りくべつ宇宙地球科学館・NPO 法人 あしよろの化石と自然
後援：北海道博物館協会・十勝毎日新聞社・北海道新聞社



足寄動物化石博物館 フォストリーあしよろ

指定管理者 NPO 法人 あしよろの化石と自然

〒089-3727 北海道足寄町郊南 1 丁目 TEL 0156-25-9100 FAX 0156-25-9101

staff@museum.ashoro.hokkaido.jp

http://www.museum.ashoro.hokkaido.jp (博物館だより pdf 版あり)

No. 147

2018 年 7 月 11 日発行
(年 4 回発行)

四つ足クジラ 新展示

四つ足だけどクジラ。そんな化石の骨格を導入しました。

パキスタンの5000万年くらい前の地層から発見されたものです。

写真下の「パキケトゥス」。
最初（5300万年前）のクジラと考えられています。四つ足なのにクジラそっくりの耳の骨がありました。

驚いたことに、かかとにある骨（距骨きょこつ）は偶蹄類（ウシやブタ）とおなじ構造を持っていました。つまり、いまの偶蹄類の祖先にあたる動物の中に海に進出したものがいて、それがクジラに進化した、ということがわかったのです。



新しく導入したパキケトゥス（下）と
アンブロケトゥス（上）の復元骨格

写真上の「アンブロケトゥス」。休むときなどには陸に上がった、でも主な生活は水生。5000万年前には、そんなクジラが出現しました。やや大きな後ろ足と太いシッポの骨が特徴です。「岸辺の水面下にかくれていて、水を飲みに来た小型の哺乳類をおそった」という復元画も描かれました。

クジラがどのように海に入ったかを明らかにする化石として注目される2体の骨格。海生哺乳類の進化をテーマとする足寄動物化石博物館での“活躍”が期待されます。

特別公開！ アロデスムス、タイキケタス

5月、6月と相次いで「新種」発表された十勝の化石たち。浦幌町で産出した「アロデスムス・ウライポレンシス（食肉目鰭脚類きぎゃくろい）」と大樹町産出の「タイキケトゥス・イノウエイ（鯨偶蹄目ヒゲクジラ類）」。両標本とも紆余曲折がありましたが、ここ数年の間に新しい研究チームで研究に取り組み、論文公表にこぎ着けました。

二つの動物は、千数百万年前、北海道が小さい島々だった時代の海にすんでいました。当時の海は今よりも暖かく、栄養が豊かな北太平洋では現代型になる前の動物たちが進化を続けていたらしいのです。今回新学名がつけられた化石たちは、そんな進化の証拠として注目されます。

7月中旬から、8月31日まで
公開します。ぜひご覧ください。

報道機関への発表の際並べた
タイキケトゥス（左の黒い骨）
とミンククジラ（右）の頭骨



ミニ発掘プレミアム

数量限定のため一人一個

8月1日～

ルビーとエメラルド

費用：1000円

限定30個 ケース付

7月14日～

ダイヤモンドとジルコニア

費用：1000円

限定50個 ケース付

8月1日～

デスモスチルスの歯

費用：500円

限定50個

7月14日～

アンモナイト・セット

費用：1000円

限定100個



アンモナイト



デスモスチルスの臼歯片

7月14日～8月31日

石みがき

所要時間：1時間～

費用：500円～

みがく石：十勝石・ザクロ石結晶片岩

・結晶片岩など

ホシ砂さがし

所要時間：30分～1時間

費用：200円（ピン代込み）

キラ砂さがし

所要時間：30分～1時間

費用：200円（ピン代込み）

ことしの 化石・鉱物発掘キット

7月14日から販売開始!

ミニ発掘より大きな化石や鉱物が手に入る!

三世代1600円

ベヘモトプスの歯（レプリカ）
（新生代）

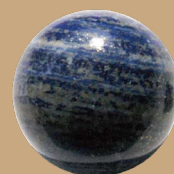
スピノサウルスの歯（実物）
（中生代）

直角貝（実物）
（古生代）



地球を掘ろう 金属鉱物・白水晶と黒水晶
1000円

りくべつ宇宙地球科学館連携企画
惑星を掘ろう



隕石

宇宙からみた地球
（ラピスラズリ）

2000円

バロックコンサート vol.10

古楽 と 古生物のハーモニー 2018

10回記念の企画が進行中。
おたのしみに。

9月8日(土)
午後4時30分
(6時終了予定)

入場無料、予約は不要です。



化石教室



9月2日(日)

「釧路市阿寒町」500万年前の貝化石

*不明な点は博物館までお問い合わせください。

化石教室の参加方法

各回の申込用紙に必要事項を記入して、
博物館へ 締切り(8月21日)までにとどけてください。
来館、ファックス、郵便、どれでもけっこうです。
eメールの場合は用紙書式でなくてもOK。
申込用紙は、博物館受け付けにあります。
ホームページからも入手可能です。
集合場所、時刻などの資料は締切りのあとにお送りします。



秋の夜長の博物館

ナイトミュージアム



期 日：10月27日(土)

受 付：午後6時～7時30分(無料イベントです)

内 容：暗闇ミニ発掘など

持ち物：懐中電灯

怪奇現象の起こらないナイトミュージアムをお楽しみください。

足寄動物化石博物館の利用について

○開館時間 午前9時30分～午後4時30分(入館締め切り時刻)

○休 館 毎週火曜日(祭日の場合は開館し、翌日またはその後の平日)
年末(12月30日から)・年始(1月6日まで)
※海の日から8月末までは、全日開館します。

○料 金 一般 400円、小中高・65歳以上 200円
幼児は無料。足寄町内の小中学生は無料。

※館の主催事業の際は、無料にすることがあり、その都度お知らせします。



新顔＝四つ足クジラの登場です。ほかの博物館では「へんな動物」。でも、足寄ではそれほどでもない。・・・しかし、泳ぐデスモスチルスやアショロアがあまり目立たない・・・問題だ！